

富士見工業団地工業会ニュース

発行人 沼尾幸一
広報委員会・事務局(青木)

第 34 回親善野球大会 (坂戸市総合運動公園)

第 34 回を迎えた富士見工業団地工業会親善野球大会は、初参加の 1 チームを含む 14 チームで 4 日間にわたり熱戦が繰り広げられました。今年も昨年同様、雨に泣かされた大会でした。

9 月 26 日 (土) に準決勝 2 試合と決勝戦が行われ、栄えある優勝は、武州製薬(株)A、準優勝には武州製薬(株)B、そして 3 位には(株)明治 坂戸工場と欧文印刷(株)という結果になりました。



優勝・準優勝の武州製薬(株)A・Bチーム



初参加のサンエー精工(株)



惜しくも 3 位に終わった
欧文印刷(株)



福利厚生委員および審判員の皆様
長い間お疲れ様でした



表彰式で優勝カップを受取る
武州製薬(株)Aチーム

武州製薬(株)Aチーム 兄弟対決に栄冠

1 東洋インキ(株)	9/5 B-1	1	2
2 武州製薬(株) B	7/25 A-1	8	5
3 ㈱愛光			
4 ㈱明治 坂戸工場	9/26 A-1	4	1
5 日本スダン(株)	7/25 A-2	5	0
6 サンエー精工(株)	9/5 B-2	1	6
7 ㈱タム製作所	7/25 B-1	1	9
8 欧文印刷(株)			
9 ㈱日立ドキュメントソリューションズ	9/5 A-1	17	5
10 共同印刷(株)	9/12 A-1	8	7
11 東洋インキ(株)チーム・リキッド	7/25 B-2	1	4
12 ㈱高純度化学研究所			
13 武州製薬(株) A	9/5 A-2	0	10
14 オムロンプレジジョンテクノロジー(株)	9/12 A-2	10	0

皆さま、ご声援ありがとうございました。
三島食品株式会社様、ご協賛ありがとうございました。

【会員企業紹介】

株式会社 ライト製作所

ライトグループは、1947年に機械・部品の製造専門メーカーとして創業し、大手メーカーとの協業により生産技術の練磨を重ね、1970年代には、精密機械と電子技術との融合技術であるメカトロニクス製品製造受託メーカーとして発展いたしました。1980年代以降、日本のハイテク工業製品は、電子化、精密機械化、IT化などのイノベーションの波に乗り、グローバル市場で販売を拡大してきました。とりわけ半導体・光学・医用機器分野の数々の高付加価値製品は、グローバル市場で革新性を発揮し好評を博してきました。ライトグループは、これらの分野の目覚ましい技術革新にもフレキシブルに対応できるように、次のような特長を持つ企業として、グローバル市場のお客様にご満足いただけるよう努力をしています。

- ①開発・設計から製品完成に至る工程のシステム統合能力の具備
(生産技術の暗黙知を複合技術のノウハウにより、形式知に転換する総合的能力)
- ②生産工程の社内一貫体制
(Internal Process Supply Chain による Process Integration) の構築
- ③大型精密加工技術の蓄積

事業者名：株式会社 ライト製作所 坂戸工場
住所：埼玉県坂戸市塚越 1310-3
TEL：049-281-6111
FAX：049-281-6113
代表者：代表取締役社長 津野田 弘
設立：昭和 22 年 6 月
資本金：5 億 2 千万円 (グループ全体)
従業員数 610 名 (グループ全体)
事業内容：メカトロニクス機器の設計開発及び製造



AEDの取扱い講習会開催

日時：9月17日(木) 16:30~17:00



熱心に説明に耳を傾ける
受講者の方々

工業会創立 35 周年記念事業の一環として、最新型 AED (自動体外式除細動器) を購入致しました。会員皆様へのお披露目方々、本器の取扱いについての基礎知識、操作方法などについて、日本光電工業株式会社様のご協力をいただき講習会を開催致しました。